

## 2004年10月の東北地方の天候

### 【10月の特徴】

- ・東北南部で記録的な多雨
- ・台風第22号と第23号の相次ぐ上陸、年間上陸数は最多

#### (1) 2004年10月の概況

前半は、高気圧に覆われ晴れる日もあったが、本州南岸に停滞した前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。後半は、寒冷前線や低気圧が数日の周期で通過し、下旬には通過後冬型の気圧配置となって一時寒気が南下した。

特に、9日と20～21日は台風第22号と第23号が相次いで日本に上陸し、東北地方に接近したため、東北南部を中心に大雨となり、交通機関の運休や農作物等に被害が発生した。

なお、今年の台風上陸数は11月1日現在10個で、1951年の統計開始以来最多である。

月平均気温は東北日本海側で高く、東北太平洋側で平年並。月降水量は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。月間日照時間はかなり少ない。

#### (2) 各旬の天候経過

上旬：高気圧に覆われ晴れる日もあったが、本州南岸に停滞した前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。特に、9日は台風第22号が伊豆半島に上陸後関東地方を通って夜には鹿島灘へ進んだため、東北太平洋側の南部を中心に大雨となった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北地方でかなり多い。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。

中旬：初め、本州南岸に停滞した前線や低気圧の影響で天気がぐずついた。その後、天気は数日の周期で変化したが、20日は台風第23号が四国に上陸後本州を縦断したため、東北南部で大雨となった。

平均気温は東北北部で高く、東北南部で平年並。降水量は東北北部で少なく、東北南部でかなり多い。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で少ない。

下旬：21日は、9時に台風第23号が関東の東海上で温帯低気圧となったため、曇りや雨となった。その後は、寒冷前線や低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となって一時寒気が南下した。

特に、27日は強い寒気が南下したため青森で初雪を観測し、27～29日は各地で初霜、初氷、初冠雪を観測した。

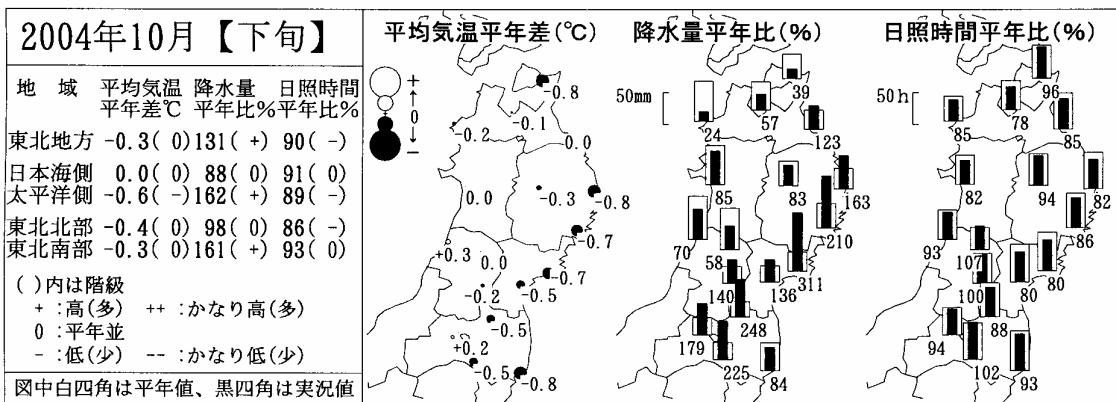
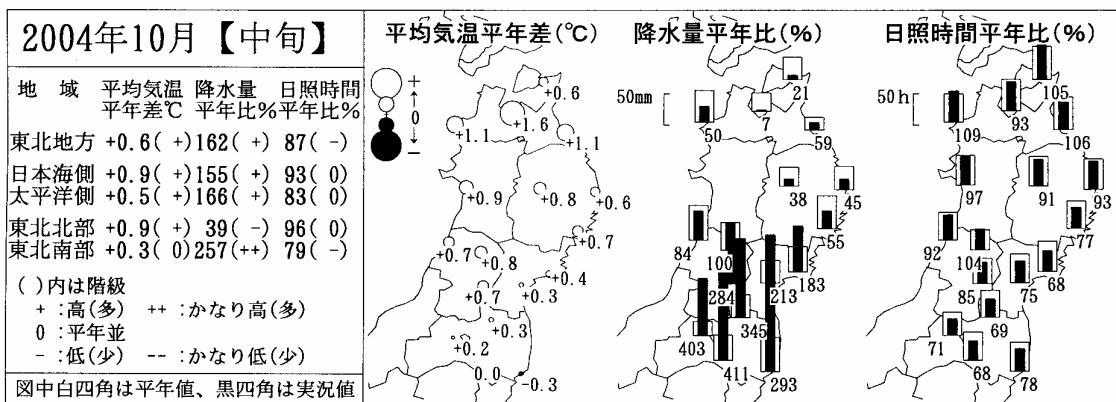
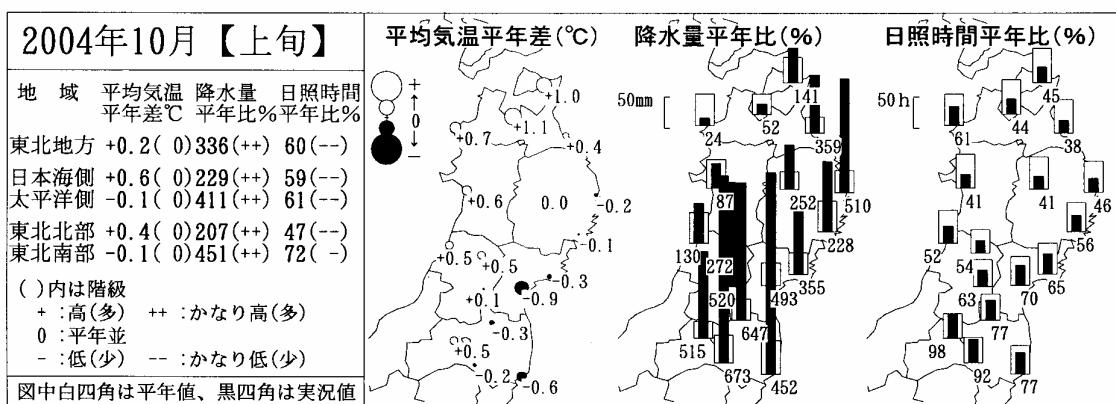
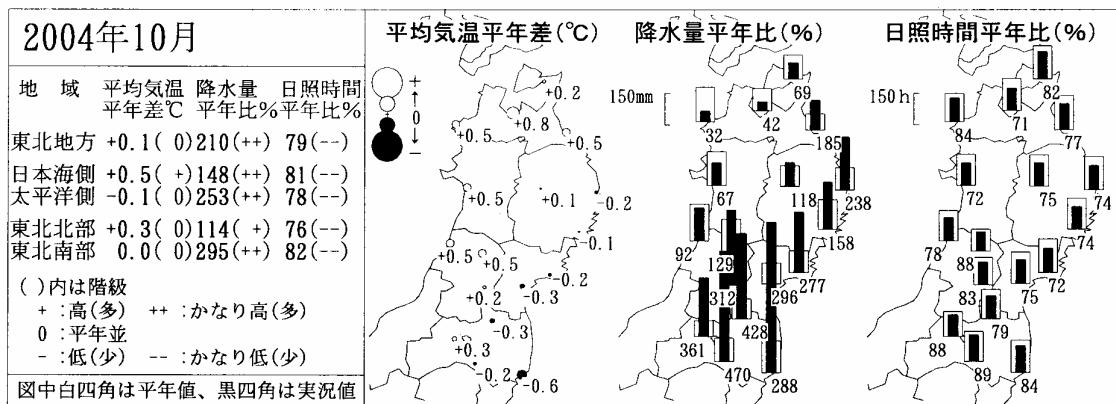
なお、10月23日には「平成16年（2004年）新潟県中越地震」が発生した。

平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で低い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。  
細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注を参照して下さい。

### (3) 2004年10月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

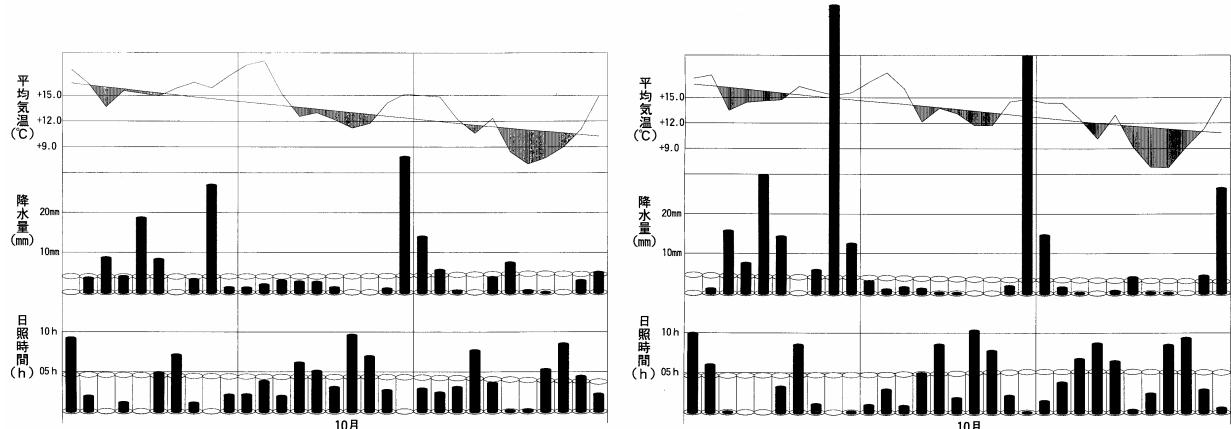
東北南部：宮城県、山形県、福島県

( 4 ) 2004 年 10 月の月気候表

地 点	月平均気温(平年差) 階級			月降水量(平年比) mm % 階級			月間日照時間(平年比) h % 階級		
	mm	%	階級	h	%	階級			
青 森	13.4 (+0.8) +	44.0 ( 42 ) - *		108.0 ( 71 ) - *					
深 浦	13.8 (+0.5) +	53.0 ( 32 ) - *		114.3 ( 84 ) -					
む つ	12.4 (+0.2) 0	79.5 ( 69 ) -		131.5 ( 82 ) - *					
八 戸	13.2 (+0.5) 0	142.5 ( 185 ) +		124.8 ( 77 ) - *					
秋 田	14.1 (+0.5) +	108.0 ( 67 ) -		106.1 ( 72 ) - *					
盛 岡	11.9 (+0.1) 0	115.0 ( 118 ) +		111.2 ( 75 ) - *					
大 船 渡	13.7 (-0.1) 0	225.0 ( 158 ) +		108.3 ( 74 ) - *					
富 古	12.9 (-0.2) 0	252.0 ( 238 ) + *		114.6 ( 74 ) - *					
仙 台	14.5 (-0.3) 0	293.5 ( 296 ) + *		114.6 ( 75 ) - *					
石 卷	14.0 (-0.2) 0	288.0 ( 277 ) + *		114.2 ( 72 ) - *					
山 形	13.4 (+0.2) 0	237.0 ( 312 ) + *		109.1 ( 83 ) -					
新 庄	12.8 (+0.5) +	195.5 ( 129 ) +		91.1 ( 88 ) -					
酒 田	15.2 (+0.5) +	159.0 ( 92 ) 0		111.0 ( 78 ) - *					
福 島	14.5 (-0.3) 0	407.5 ( 428 ) + *		109.6 ( 79 ) -					
若 松	13.5 (+0.3) 0	280.5 ( 361 ) + *		106.0 ( 88 ) -					
白 河	13.0 (-0.2) 0	526.0 ( 470 ) + *		127.9 ( 89 ) -					
小名浜	15.5 (-0.6) -	440.5 ( 288 ) + *		130.0 ( 84 ) -					

観測値欄の記号は、×：欠測 )：欠測日を含む - : 現象なし --- : 観測をしていない  
階級は + : 高い(多い) 0: 平年並 - : 低い(少ない) \* は「かなり」を表す

( 5 ) 2004 年 10 月の日別経過図



東北日本海側の日別経過図  
東北太平洋側の日別経過図  
気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均 ( 気温 : 実線と点線、降水量・日照時間 : 黒い円柱と白抜き円柱 )

注) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971 ~ 2000 年の 30 年間に おいて出現した値を等確率 (33.3%) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文 にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地 域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

( 6 ) 2004 年 10 月の極値・順位の更新  
( 月平均気温、月降水量、月間日照時間の 3 位まで。 )

月降水量 多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最大(mm)(起年)	統計開始年	平年値(mm)
1 位	若 松	280.5	259.0(2002)	1953	77.6
"	福 島	407.5	403.0(1991)	1890	95.3
"	白 河	526.0	204.0(2002)	1994	111.9
2 位	山 形	237.0	280.5(1991)	1891	76.0
"	仙 台	293.5	347.0(1991)	1926	99.2
"	石 卷	288.0	394.5(1991)	1887	104.1
"	小名浜	440.5	453.5(1991)	1910	153.1

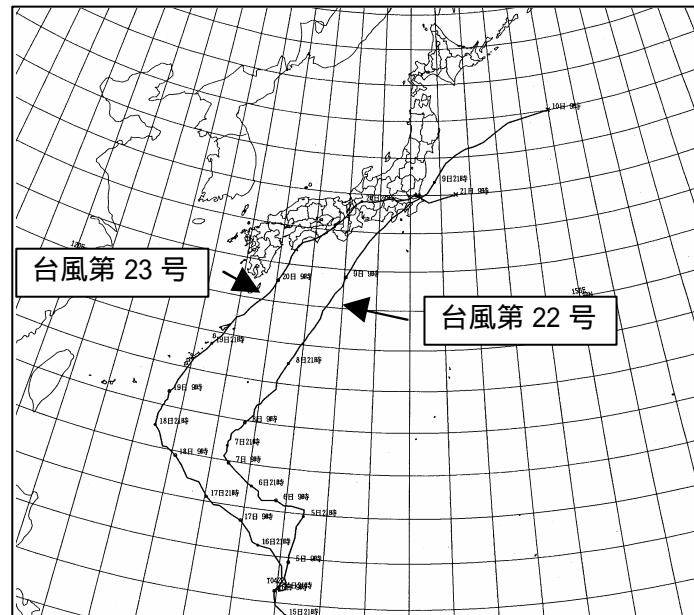
月降水量 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最小(mm)(起年)	統計開始年	平年値(mm)
2 位	深 浦	53.0	21.5(1977)	1940	165.6
3 位	青 森	44.0	26.0(1977)	1940	106.0

( 7 ) 日本に上陸した台風

10 月 4 日 12 時にフィリピンの東海上で発生した台風第 22 号は、発達しながら日本への南海上を北上した。台風は、9 日 16 時頃、伊豆半島に強い勢力で上陸し、関東地方を通り、夜には鹿島灘へ進み、10 日 09 時に日本の東海上で温帯低気圧となった。

10 月 13 日 09 時にマリアナ諸島近海で発生した台風第 23 号は、18 日 09 時に超大型で強い勢力となって沖縄の南海上を北上した。台風は、19 日に沖縄本島から奄美諸島沿いに進み、20 日 13 時頃、大型の強い勢力で高知県土佐清水市付近に上陸した後、18 時前、大阪府泉佐野市付近に再上陸した。その後、東日本を横断して 21 日 09 時に関東の東海上で温帯低気圧となった。



台風経路図

日別の極値・順位更新( 3 位まで )

要素名	順位	地点名	観測値	起日	統計開始年	これまでの極値・起日
日最大風速・風向	3 位	白河	15.4m/s ( NE )	21 日	1994 年	15.6m/s ( NW ) 2003 年 2 日
日最大瞬間風速・風向	3 位	大船渡	31.6m/s ( NNE )	21 日	1990 年	44.2m/s ( SSE ) 2002 年 2 日
	"	白河	25.6m/s ( NNE )	21 日	1994 年	29.5m/s ( WNW ) 1999 年 3 日
日降水量	2 位	若松	82.0mm	20 日	1953 年	155.0mm 2002 年 1 日
	"	福島	121.0mm	9 日	1890 年	136.4mm 1991 年 8 日
	"	白河	147.5mm	20 日	1940 年	166.7mm 1943 年 3 日
	3 位	仙台	105.0mm	9 日	1926 年	148.8mm 1939 年 27 日
	"	小名浜	162.0mm	9 日	1910 年	196.7mm 1929 年 26 日

( 8 ) 季節現象の初日と初冠雪

2004年(平成16年)季節現象(初日)									
官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森		10.23	11.11		10.29	11.11	10.27	11. 7	11.22
八戸		10.27	11.11		11. 2	11.14		11.11	11.22
秋田		11. 6	10.27		11.13	11.24		11.12	11.22
盛岡	10.28	10.18	10.27	10.28	10.24	10.27		11. 8	11.22
宮古	10.28	10.31	10.27	10.28	11. 5	11.15		11.16	11.22
大船渡	10.28	11. 5	10.27	10.28	11.11	11.23		11.18	11.22
酒田		11.12	11.19		11.20	11.24		11.17	11.22
山形	10.28	10.24	10.27	10.28	10.29	10.27		11.16	11.23
仙台		11. 6	11.15		11.16	11.24		11.22	12. 7
福島	10.29	11. 6	11.15		11.11	11.15		11.24	12. 4
若松	10.29	10.28	11. 5		11. 6	11.18		11.17	11.22
小名浜		11.11	12. 8		11.19	12.17		12.13	12.20

初冠雪									
山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
八甲田山	1584	10.23	10.16	10. 5	朝日岳	1870	10.28	10.19	10.17
岩木山	1625	10.28	10.15	10. 5	ガントサン 雁戸山	1485	10.28	10.28	10.24
ハシカミダケ 階上岳	740		11.12	12. 4	リュウサン 滝山	1362	10.27	10.30	10.24
太平山	1170	10.27	10.31	11.23	泉ヶ岳	1175	10.27	11. 6	11.17
岩手山	2038	10.27	10.13	10. 5	蔵王山	1841	10.27	10.23	10.24
五葉山	1351		11. 7	11.23	吾妻山	1949	10.27	10.21	10.24
鳥海山	2236	10.17	10. 9	10. 5	イイデサン 飯豊山	2105	10.16	10.17	10. 4
月山	1984	10.18	10.15	10.17	磐梯山	1819	10.27	10.24	10.24

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。